

私たちの 選び方のポイント、収納法、アイデアグッズがいっぱい！ 主流はボストン&ショルダーの2個使い

入院バッグ&グッズ

みんなはどんなバッグやグッズを持ってお産入院に臨むのでしょうか。こだわり派プレモママたちの、気になる厳選アイテムを見せてもらいました。入院準備の参考にしてみは？

撮影/中村鈴人、近藤 訓 取材・文/市川貴子 デザイン/松崎晶子

※サイズは目安です。種類はあくまで参考。実際の商品はご本人確認ください。



1

衣理クリニック 片桐衣理 先生
(妊娠10カ月)

今日着ているイッセイミヤケのブリーチグリーンは、自宅で洗っても型崩れしないし、着心地もウフ、普通服なので、産後もずっと着られそうだよ。

自分セレクトを貫いて
自宅気分でお産に臨みます

収納力バツグン！ 日本未上陸の角型ボストン

DATA
ブランド：ヴィトン
価格：覚えていません
サイズ：150X100X30cm
入院バッグにぴったりな角型。ニューヨークで購入。大きくて実用的なところが気に入りました。いくら入れても大丈夫そう。

サブプリメント
成分がバランスよく配合されたマルチサブプリメント。さまざまなものを試した末、クリニックでも使うようになった愛用品。

Bag 1

スキンケアグッズ

衣理先生が自ら開発したスキンケアシリーズ。保湿効果のあるクレンジングジェルは、W洗顔の必要なし。ローション、ジェルも乾燥ケアに。

保湿ケアに肌悩み対策。スペシャルケアをプラスすれば、スキンケアは完璧。これらの愛用コスメはすべて入院に持っていきます。

リラックスグッズ

シャネルのNo.5は、大好きな香り。ボディパウダーはフットマッサージをするときに、香水は今もまつく感じるので、持って行くだけ。

ローズの香りのルームスプレーは、クリニックでも自宅でも、ふだんの生活の中で使っているもの。これがあれば、産院でもつけたい。

入院ウェア&小物

ヴィトンストールは必ずついてほしい。大判なのでカーディガンの代わりに使えるし、ちょっとしたときにはお風呂にも便利。

以前、旅行用に買った、キッズブルーのハンカチ、ヘアバンド、ボーチなど。お産入院に役立つアイテム。当時は考えてもなかったもの。

貴重品を入れるのは、オーストリッチのパーキン

DATA
ブランド：エルメス
価格：覚えていません
サイズ：35X25X8cm
入院バッグに選んだ決め手。パーキンは大好きです。今回はメインバッグに合わせ、茶系で統一してみました。

デジタルグッズ
お産入院にも持っていき、携帯電話と小型のデジタルカメラ。キラキラしていてかわいいです！とても気に入っています。

Bag 2

貴重品
いつも使っているものです。「お産だから買い替える」のではなく、自分の気に入っているものを持っていくのがスタイルですね。

ミニタオル
よく汗をかくので、今やミニタオルは必需品です。フェイラーのものはデザインが好きですね。

4 クリームなど (スペシャルケア)
ここまでで保湿ケアは完了。シブ、シズなどの肌トラブルが気になる場合は、スペシャルケアをプラスしましょう。入院中は簡単にできるシートマスクがおすすです。

3 美容液 (乳液)
油分が入ったジェルや乳液は、お肌にもたまる役割を持っています。乾燥しやすい肌もと、口もとも必須。十分しっとりしている部分にはつけなくてもOKです。

2 化粧水
コットン手のひらのWつけがおすすです。コットンにひたした化粧水で顔全体を潤わせたあと、手のひらでやさしく押し込むように。さちに化粧水を浸透させます。

1 クレンジング (洗顔)
たかたかいいこそらないが基本。洗いきると肌あれや乾燥の原因になるので、もの足りなくらいでOK。気になるところは指先で円を描くようにマッサージして。

エビヤもこまごまとりばり
エビヤもこまごまとりばり

**衣理Dr.おすすの
スキンケアテクニック**



衣理クリニック 衣理 先生
内科診療をベースに、アンチエイジング・美容皮膚科・生活改善指導・メイクアップ・コスメアドバイザーまでを行う美容クリニック
●TEL:03-5786-0077 ●受付時間:11:00~20:00、日祝10:00~19:00 ●定休日:毎週火曜日、第1・3日曜日

片桐衣理先生
美容内科・美容皮膚科医。女性の美しさに従事から取り組む大人気の先生で、多数の雑誌などでも活躍中。今回は妊娠の経験。ご夫婦で赤ちゃんの誕生を心待ちにしているそう。